

2026年 3月期 (FY26)

決算補足説明資料

東証スタンダード 7561

株式会社ハークスレイ

2026年 5月13日

目次

2026年3月期 決算ハイライト	...P3	中期経営目標の進捗状況	...P11
2026年3月期 連結業績	...P4	ありがたい姿（長期ビジョン）	...P12
売上高・営業利益の増減要因	...P5	目指すべき姿（ハークスレイグループエコシステム）	...P13
セグメント別経営成績	...P6	価値創造に向けての歩み	...P14
セグメント情報 （中食事業）	...P7	M&Aの実行（トラックレコード）	...P15
セグメント情報 （店舗アセット&ソリューション事業）	...P8	中期経営目標・基本方針	...P16
セグメント情報 （物流・食品加工事業）	...P9	中期経営目標（セグメント別）	...P17
2027年3月期 連結業績予想及び配当予想	...P10	中期経営目標（財務戦略）	...P18
		Appendix	...P19
		連結貸借対照表／キャッシュ・フロー	...P20
		連結業績推移	...P21
		売上高・営業利益：期別四半期単位推移	...P22
		売上高・営業利益：四半期積み上げ	...P23
		セグメント別売上高四半期単位推移	...P24
		セグメント別営業利益四半期単位推移	...P25
		店舗アセット&ソリューション事業 所有物件一覧（一部掲載）	...P26
		コーポレートサイト	...P27

2026年3月期 決算ハイライト

- 売上高、EBITDA、営業利益、経常利益いずれも**過去最高額を更新**
- 成長ドライバーである物流・食品加工事業の当第4四半期（1月～3月）期間における営業利益は**過去最高額を更新**（対前年同四半期+49.5%）
- 中食事業は、前期営業損失72百万円から**黒字転換**（営業利益320百万円）
- KPIであるEBITDAは、2028年3月期を最終年度とする中期経営目標数値56億円達成に向け想定内で推移
- 店舗アセット&ソリューション事業における不動産売却は2件

（注）KPI：重要業績評価指標 EBITDA：利払い前・税引前・減価償却前利益

売上高

前年同期比
524億円 **16.1% 増**

EBITDA

前年同期比
51億円 **44.5% 増**

営業利益

前年同期比
30億円 **58.3% 増**

経常利益

前年同期比
30億円 **44.3% 増**

親会社株主に帰属する
当期純利益

前年同期比
14億円 **23.2% 増**

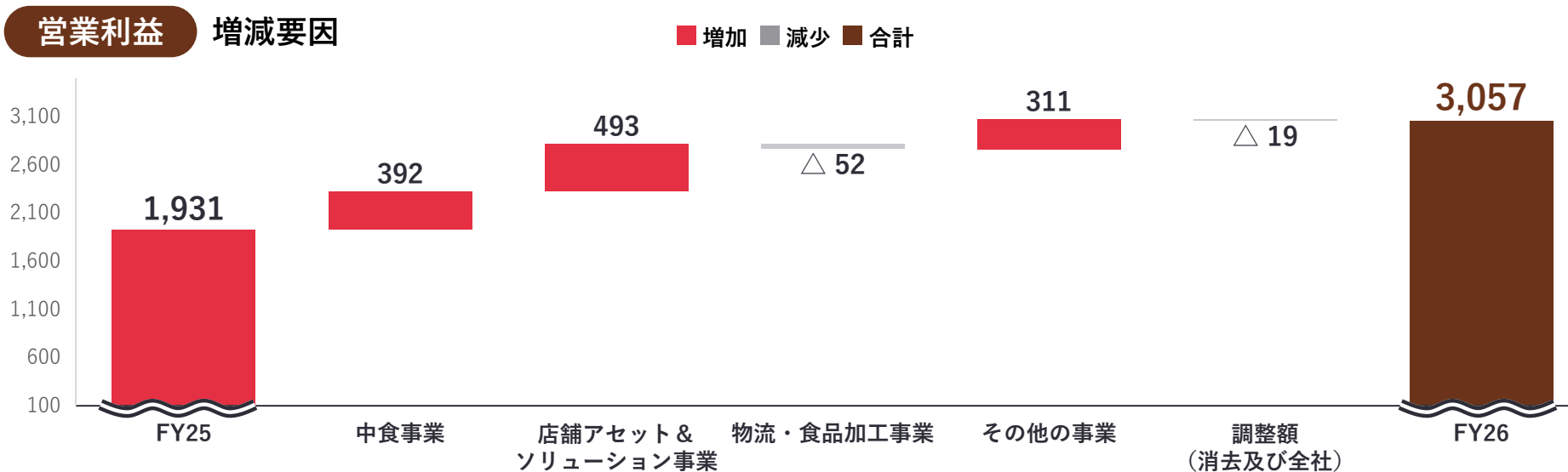
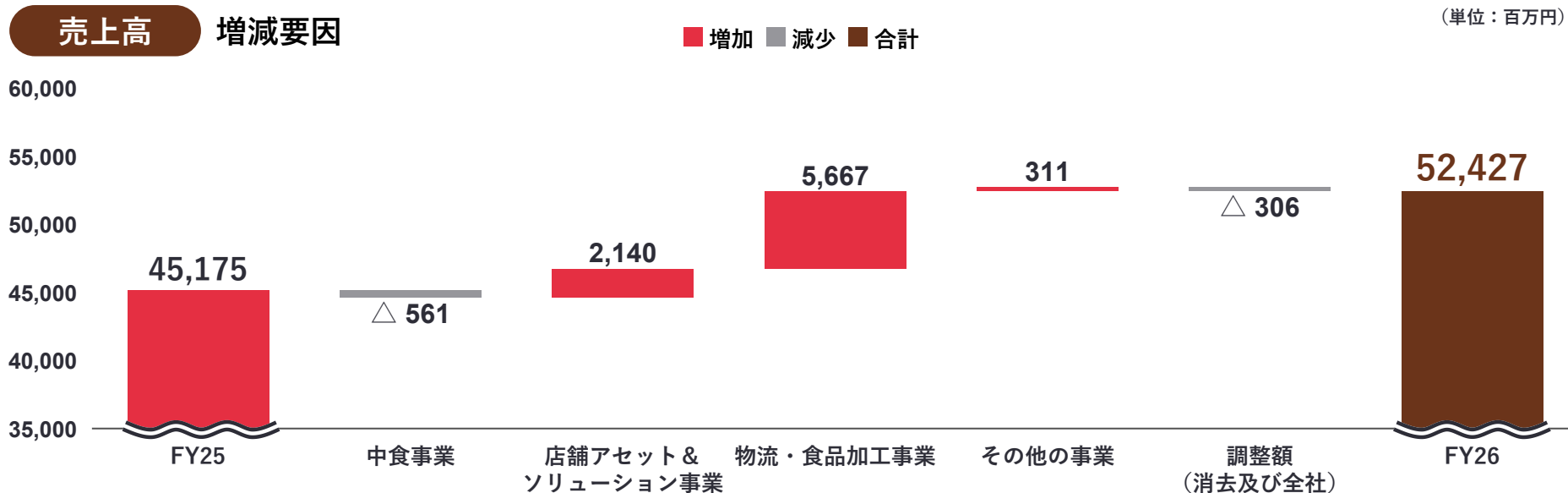
2026年3月期 連結業績

- 2月10日発表の業績予想数値より売上及び各段階利益共、上振れ着地
「店舗アセット&ソリューション事業」における不動産売却に伴う売上及び利益他で上振れ

(単位:百万円)	前年同期実績	当期実績	前年同期比	前年同期比	2月10日発表	業績予想比	業績予想比
	2025年3月期	2026年3月期	増減額	増減率(%)	業績予想修正	増減額	増減率(%)
売上高	45,175	52,427	7,252	16.1	51,000	1,427	2.8
EBITDA	3,578	5,170	1,591	44.5	-	-	-
営業利益	1,931	3,057	1,125	58.3	2,600	457	17.6
営業利益率(%)	4.3	5.8	(+1.5)	-	-	-	-
経常利益	2,082	3,003	921	44.3	2,500	503	20.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,204	1,483	278	23.2	1,250	233	18.7
1株当たり当期純利益 (円 銭)	65.17	80.24	(+15.1)	23.1	67.6	(+12.6)	-

売上高・営業利益の増減要因

(単位：百万円)



セグメント経営成績

- 中食事業は、**黒字転換・黒字定着化（6四半期連続黒字）**
- 店舗アセット&ソリューション事業は、当期（2026年3月期）不動産売却2件含む
- 物流・食品加工事業は、食品加工部門（ホソヤコーポレーション）の連結取り込み（当期は1年間、前年は3ヶ月）により売上高は増収となりましたが、のれん償却費負担も増加し減益

セグメント別売上高・利益

(単位：百万円)		2025年 3月期	2026年 3月期	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
中食事業	売上高	17,325	16,764	△ 561	△ 3.2
	セグメント利益	△ 72	320	392	-
	利益率 (%)	-	1.9	-	-
店舗アセット& ソリューション事業	売上高	12,190	14,331	2,140	17.6
	セグメント利益	1,734	2,228	493	28.4
	利益率 (%)	14.2	15.5	-	1.3
物流・食品加工事業	売上高	18,091	23,758	5,667	31.3
	セグメント利益	888	835	△ 52	△ 5.9
	利益率 (%)	4.9	3.5	-	-
その他の事業	売上高	796	1,108	311	39.2
	セグメント利益	796	1,108	311	34.2
	利益率 (%)	100.0	100.0	-	-
計	売上高	48,403	55,961	7,558	15.6
	セグメント利益	3,346	4,492	1,145	34.2
	利益率 (%)	6.9	8.0	-	1.1
調整額 (消去及び全社)	売上高	△ 3,227	△ 3,534	△ 306	-
	セグメント利益	△ 1,414	△ 1,434	△ 19	-
	利益率 (%)	-	-	-	-
合計	売上高	45,175	52,427	7,252	16.1
	セグメント利益	1,931	3,057	1,125	58.3
	利益率 (%)	4.3	5.8	-	1.5

セグメント別売上高・EBITDA

(単位：百万円)		2025年 3月期	2026年 3月期	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
中食事業	売上高	17,325	16,764	△ 561	△ 3.2
	EBITDA	370	741	371	100.3
	利益率 (%)	2.1	4.4	-	2.3
店舗アセット& ソリューション事業	売上高	12,190	14,331	2,140	17.6
	EBITDA	2,321	2,844	523	22.5
	利益率 (%)	19.0	19.8	-	0.8
物流・食品加工事業	売上高	18,091	23,758	5,667	31.3
	EBITDA	1,334	1,768	434	32.5
	利益率 (%)	7.4	7.4	-	0.0
その他の事業	売上高	796	1,108	311	39.2
	EBITDA	796	1,108	311	33.2
	利益率 (%)	100.0	100	-	-
計	売上高	48,403	55,961	7,558	15.6
	EBITDA	4,822	6,462	1,640	34.0
	利益率 (%)	10.0	11.5	-	1.5
調整額 (消去及び全社)	売上高	△ 3,227	△ 3,534	△ 306	-
	EBITDA	△ 1,243	△ 1,292	△ 49	-
	利益率 (%)	-	-	-	-
合計	売上高	45,175	52,427	7,252	16.1
	EBITDA	3,578	5,170	1,591	44.5
	利益率 (%)	7.9	9.9	-	2.0

注：「その他事業は」グループ支援事業

セグメント情報（中食事業）



CATERING
SUISEN

事業概要

ほっかほっか亭部門：

創業以来の「真心を込めたお弁当」をはじめ惣菜の製造・販売

ケータリング・セレモニー部門：

パーティー・イベント需要にお応えする仕出し料理の展開

業績

- ・減収なるもコスト抵抗力が改善し、**6 四半期連続黒字**
- ・EBITDAは、**前年同期より2倍**

トピックス

- ・「大阪・関西万博」大阪ヘルスケアパビリオンへ出展、**メディア露出大幅増加**
- ・ホソヤコーポレーションと力を合わせた「**＼贅沢／シュウマイ弁当**」の全国販売
- ・米価高騰対策商品の開発販売

中食事業

（単位：百万円）	2025年3月期	2026年3月期	増減額	増減率
セグメント売上高	17,325	16,764	△561	△3.2%
セグメント営業利益	△72	320	+392	-
セグメントEBITDA	370	741	+371	100.3%

▼ ほっかほっか亭



セグメント情報（店舗アセット&ソリューション事業）



事業概要

店舗リースをはじめ、人材派遣やPOSレジシステム等、飲食店等の店舗事業者様向けの包括的なソリューション提供

業績

- ・稼働店舗数増加により**ストック収入増**
- ・当期に**不動産2棟を売却**

トピックス

- ・TRNグループが用地仕入・企画・設計・施工・テナント誘致・管理まで一貫して行う「TRUNK」ブランドの6棟目となる 秋葉原の商業ビル「TRUNK秋葉原」（JR秋葉原駅徒歩5分）が竣工し、2025年8月30日にグランドオープン

▼ 店舗流通ネット



TRUNK秋葉原

JR秋葉原駅 電気街北口 徒歩5分

店舗アセット&ソリューション事業

(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期	増減額	増減率
セグメント売上高	12,190	14,331	+2,140	+17.6%
セグメント営業利益	1,734	2,228	+493	+28.4%
セグメントEBITDA	2,321	2,844	+523	+22.5%

(単位：店)	2025年3月末	2026年3月末
店舗リース取引店舗数	845	863
不動産管理テナント数	170	167
稼働店舗数	1,015	1,030

セグメント情報（物流・食品加工事業）



※3月31日連結子会社化

事業概要

食品加工部門：中華惣菜の製造・販売

物流部門・カミッサリー部門：

ほっかほっか亭店舗へ納入する食品の加工、スーパー・コンビニエンスストア等からのOEM（製造受託）をはじめとしたカミッサリーと、商材や食材等の配送を担う物流サービスを提供

菓子製造部門：ナッツ・ドライフルーツ等の菓子類の製造・販売

農産部門：植物工場による野菜生産及び販売

業績

- ・2024年12月にグループ化したホソヤコーポレーションの連結影響
売上高増加 54億円、のれん償却後営業利益 △0.4億円
- ・EBITDAは、前年同期より32.5%増

トピックス

- ・J-リーフ(株)連結子会社化 人工光型植物工場における野菜生産及び販売（2026年3月31日）
- ・新商品「ほしいもピールフレーク」（谷貝食品）
- ・内容量を増やした大袋タイプ（稲葉ピーナツ）の投入
- ・ほっかほっか亭×ホソヤコーポレーションによる「\贅沢/シュウマイ弁当」の全国販売

物流・食品加工事業

（単位：百万円）	2025年3月期	2026年3月期	増減額	増減率
セグメント売上高	18,091	23,758	+5,667	+31.3%
セグメント営業利益	888	835	△52	△5.9%
セグメントEBITDA	1,334	1,768	+434	+32.5%

▼谷貝食品



ほしいもピールフレーク

▼J-リーフ



レタス3商品

2027年3月期通期業績予想及び配当予想

地政学リスクの継続、為替の変動、原材料価格やエネルギー価格の高止まりに加え、インフレ圧力による消費者の節約志向も継続されることが想定されるなど、事業環境は引き続き厳しい状況が続くものと考えられます。

このような事業環境のもと、当社といたしましては、2027年3月期連結業績予想は次のように考えております。

1. 物流・食品加工事業（食品加工部門）

順調に推移するものと考えており、「のれん償却費」負担後の営業利益は改善を予想しております。

2. 物流・食品加工事業（農産部門（植物工場による野菜生産及び販売））

連結初年度となり、年間を通した売上高寄与となりますが、今年度は販売チャネル他の体制整備を最優先するため費用先行を予想しております。

3. 物流・食品加工事業（菓子製造部門）

為替の変動、原材料価格上昇など懸念材料が多く、コスト上昇による原価率の上昇を予想しております。

4. 店舗アセット&ソリューション事業

ROA（総資産利益率）及び営業キャッシュフロー改善を継続的に実行していくために不動産売却による売上高及び利益を含んでおります。

5. 中食事業

包装資材、原材料価格などコスト上昇も懸念されますが、現況を踏まえ、底堅く推移するものと予想しております。

配当予想につきましては、2026年3月期より年間2円増配の**30円**を予想しております。これにより2023年3月期より**5年連続増配**となります。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	中間（当期）純利益 (百万円)	1株当たり中間 （当期）純利益（円 銭）
第2四半期 （累計）	2026年3月期実績	25,525	1,038	1,115	520
	2027年3月期予想	26,400	900	800	400
	増減額	874	△138	△315	△120
	増減率（%）	3.40%	△13.3%	△28.3%	△23.1%
通 期	2026年3月期実績	52,427	3,057	3,003	1,501
	2027年3月期予想	55,500	2,800	2,600	1,600
	増減額	3,072	△257	△403	98
	増減率（%）	5.90%	△8.4%	△13.4%	6.60%
	第2四半期末（円 銭）	期末（円 銭）	合計（円 銭）	配当性向（%）	DOE（%）
2026年3月期	14	14	28	34.9%	2.1%
2027年3月期予想	15	15	30	34.7%	2.1%

中期経営目標の進捗状況

ありたい姿（長期ビジョン）

食料の生産、加工、物流および消費に関わる一連の活動をプロデュースする企業グループ（食のインテグレーション企業）



サプライチェーン全体で利益を創出・負けない経営の構築

より付加価値の高い**上流に事業シフト**

（材料調達、加工・製造から販売までの一貫したフードバリューチェーンの構築）

食の領域において、収入源の分散によるリスク軽減と収益の安定化を図り、新たなシナジーと成長機会を創出するため、

異なる業種の複数の事業を傘下に持ち、事業を組み替えながら多角的に経営を行う

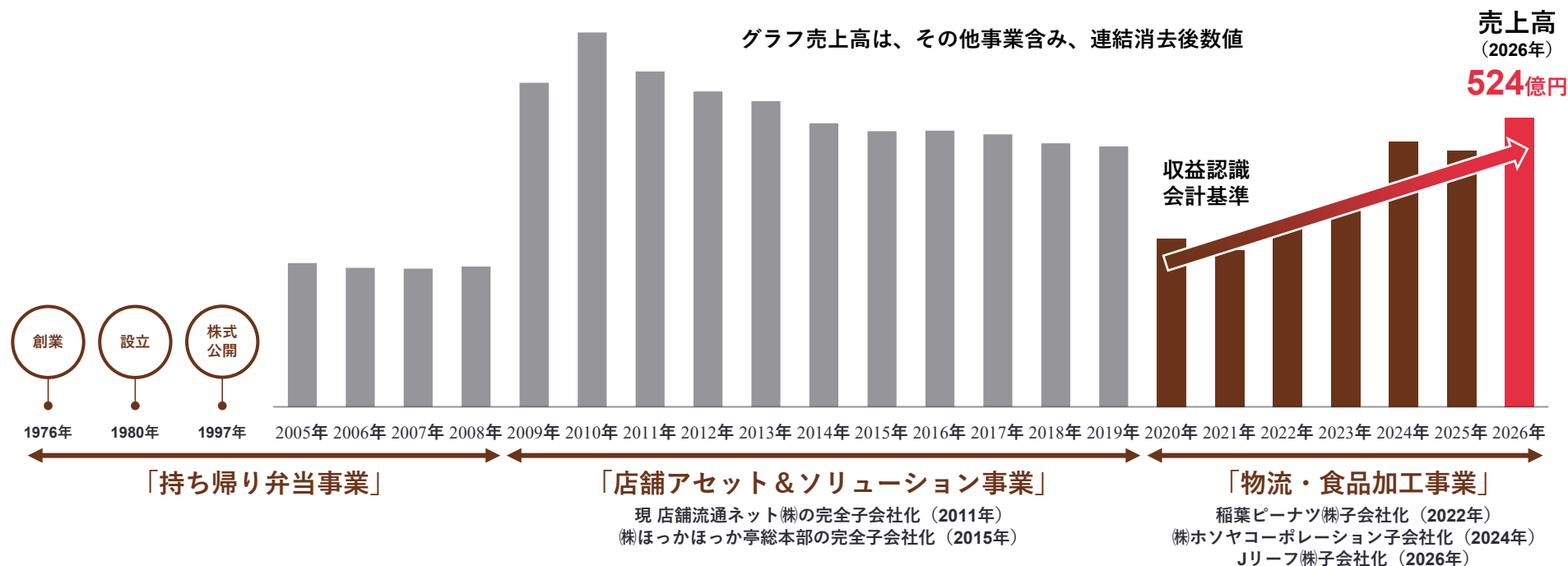
複合経営（コングロマリット経営）にて持続的に成長を図り、**株主価値の最大化**を目指す

目指すべき姿（ハークスレイグループエコシステム）

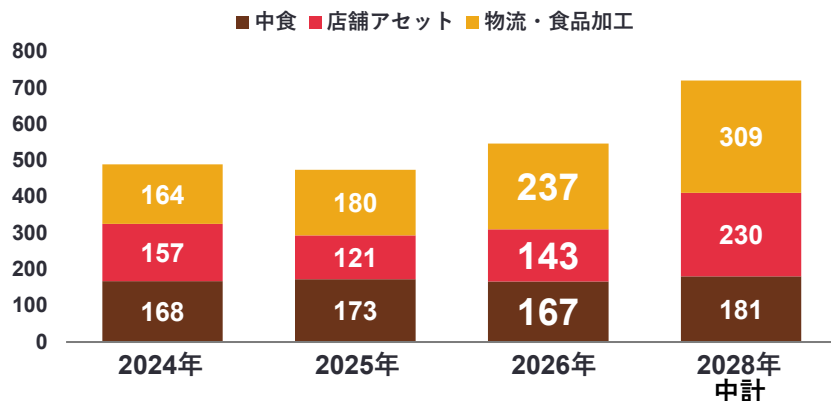
コングロマリット経営の**多様な事業を持つ強み**を最大限に生かし
イノベーションを起こし全体として大きな価値を生み出す



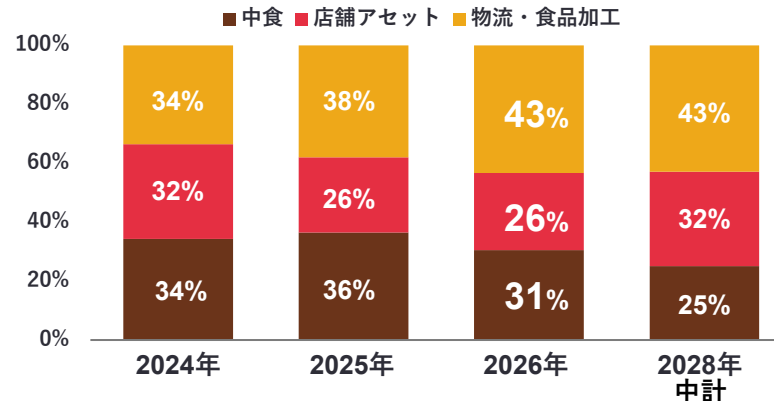
価値創造に向けての歩み



セグメント別売上高推移 (億円)



セグメント別売上高構成比推移 (%)



M&Aの実行（トラックレコード）



2006年

(株)ほっかほっか亭総本部

2011年

店舗流通ネット(株)

2019年

(株)味工房スイセン

2021年

(株)ファースト・メイト



持ち帰り弁当
2015年完全子会社化

店舗リース他

ケータリング

食器レンタル・
パーティー用品レンタル

中食事業

店舗&アセット
ソリューション事業

中食事業

店舗&アセット
ソリューション事業



2021年

(株)アニー

2022年

稲葉ピーナツ(株) (株)谷貝食品

2024年

(株)ホンヤコーポレーション

2026年

Jリーフ(株)



製菓・製パン向け
POSシステム

豆菓子・ナッツ

ほしいも
ドライフルーツ

中華総菜

人工光型植物工場
野菜生産及び販売

店舗&アセット
ソリューション事業

物流・食品加工
事業

物流・食品加工
事業

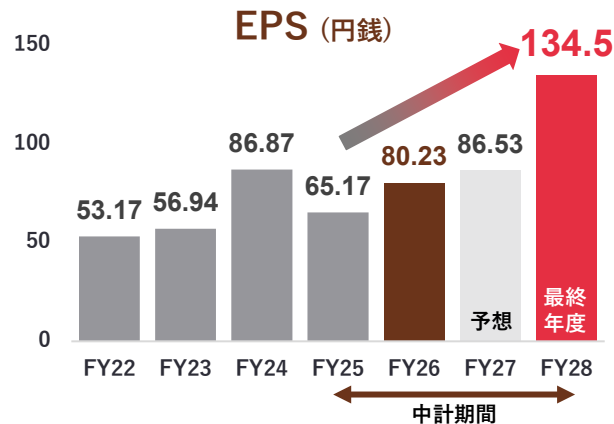
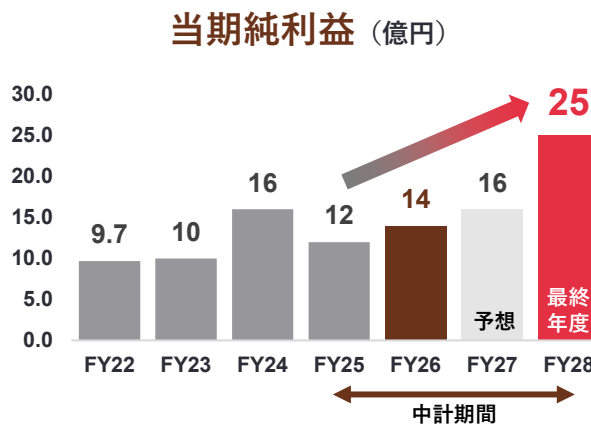
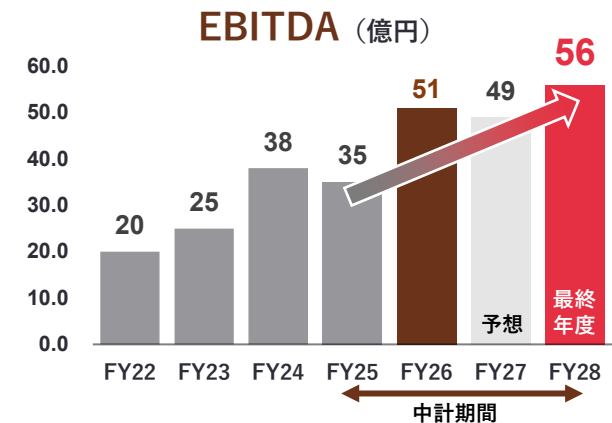
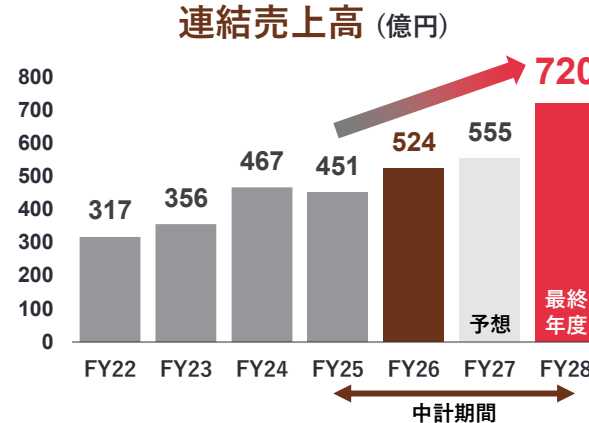
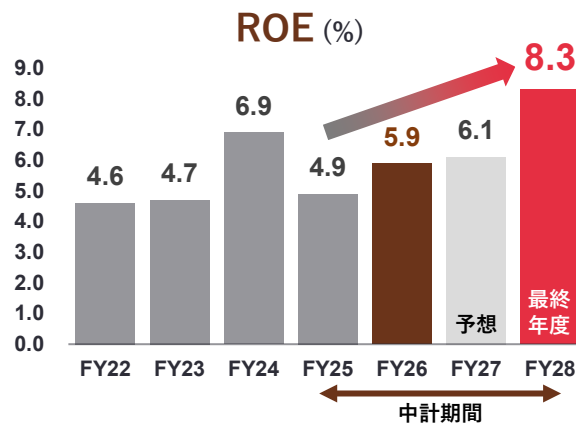
物流・食品加工
事業

物流・食品加工
事業

中期経営目標・基本方針

中期経営目標（2028年3月期最終年度）では、「成長投資による事業領域（ポートフォリオ）を拡大することで「事業の成長」と「収益拡大」により企業価値を高め持続的成長を目指す。」という基本方針のもと、

「物流・食品加工事業」を中心に積極投資することで、経営基盤の強化（足場固め）による利益拡大をテーマに2028年3月期末にROE8.3%、売上720億円、EBITDA56億円、当期純利益25億円、1株当たり当期純利益（EPS）134.5円という経営目標を立てました。より稼ぐ力をつけ、収益力を向上させ中期経営目標の達成に向けて取り組んでまいります。



成長投資により、物流・食品加工事業の売上構成割合の拡大

() 内：売上高構成比

◆ 中食事業：

「収益力の安定と改善」グループ内シナジー、業務提携等による成長

2024年3月期実績：**169**億円（34%）→2026年3月期実績：**167**億円（30.6%）→2028年3月期計画：**181**億円（25%）

- 新メニュー開発による新規顧客層（Z世代）の開拓
- デジタル販促の積極的実施
- 産地直送、直取引等

◆ 店舗アセット&ソリューション事業：

「収益基盤維持・拡大」社内リソース活用、業務提携等による成長

2024年3月期：**158**億円（32%）→2026年3月期実績：**143**億円（26.1%）→2028年3月期計画：**230**億円（32%）

- ストック収入の拡大
- 店舗運営の多面的ソリューションの提案
- サービス業における人材不足問題に対応した特定技能外国人就労支援等・人材紹介ビジネス等

◆ 物流・食品加工事業：

「重点成長・戦略的育成（将来の成長ドライバー）」既存事業の安定的成長、M&A等による成長

2024年3月期：**165**億円（33%）→2026年3月期実績：**237**億円（43.3%）→2028年3月期計画：**309**億円（42%）

- 販売好調な定番商品の一層の拡大（販売先、受注数）
- OEM製造受託・カミッサリー事業の売上拡大
- 販路のグループ会社相互活用、製造・物流拠点の多角化
- 継続的なヒット商品の開発等

中期経営目標（財務戦略）

株主還元

1株当たり当期純利益（EPS）の伸長に合わせ、現金配当につきましては、**前年を下回らない増配を目指す**

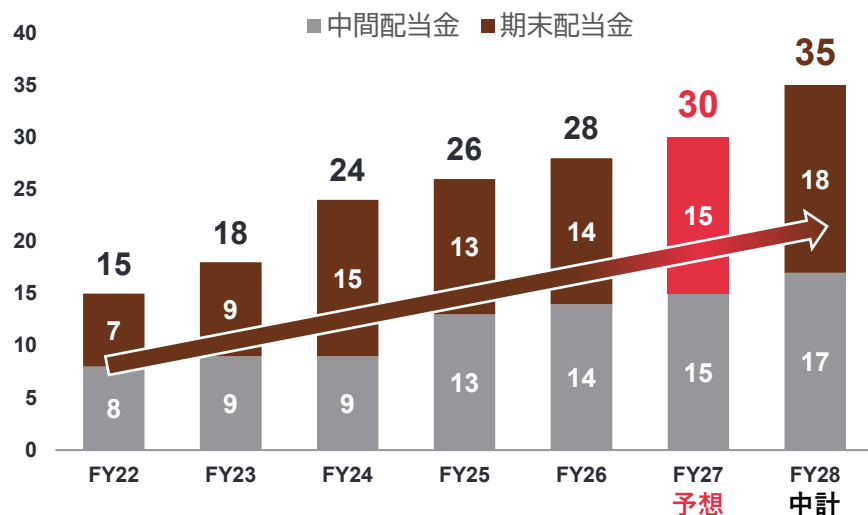
自己株式の取得

資本水準や株式市場環境及びROE, EPSの伸長等への効果を総合的に勘案し**機動的に実施する方針**

キャッシュ・フロー・アロケーション

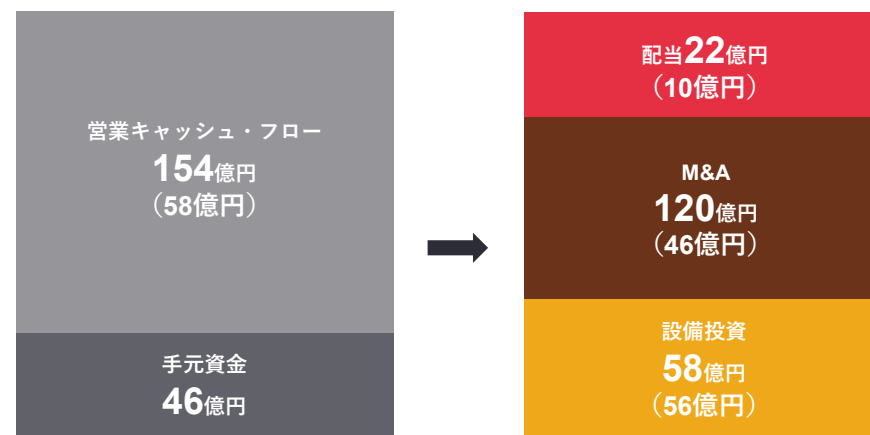
中期経営目標 **4**ヶ年（2025年3月期～2028年3月期）で、営業キャッシュ・フロー**154**億円と手元資金を、株主還元**22**億円、成長投資に**178**億円（M&A **120**億円、設備投資等 **58**億円）程度を振り向け

株主還元：配当推移（単位：円）



キャッシュ・フロー・アロケーション

2025年～2028年の累積計画（2025年～2026年累積実績）



() 内実績値は、連結キャッシュ・フロー計算書より

Appendix

連結貸借対照表／キャッシュ・フロー

(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期	増減額
総資産	73,427	71,815	△ 1,612
現預金	12,338	12,778	440
受取手形、売掛金 及び契約資産	3,827	3,749	△78
商品及び製品	10,727	8,788	△ 1,938
原材料及び貯蔵品	849	1,657	808
その他流動資産	1,846	1,803	△43
貸倒引当金	△32	△22	10
有形固定資産	24,879	25,086	207
無形固定資産	10,174	9,654	△ 520
(のれん)	(6,470)	(5,995)	(△474)
投資その他資産	8,816	8,318	△ 498
総負債	48,765	46,002	△ 2,762
買掛金	3,376	3,312	△ 63
短期有利子負債	8,784	6,262	△ 2,522
長期有利子負債	26,521	25,248	△ 1,273
長期預り保証金	4,353	4,268	△ 85
その他	5,730	6,911	1,181
純資産	24,662	25,812	1,150
自己資本比率	33.60%	35.70%	2.10%
負債比率	197.70%	178.20%	△19.50%
EBITDA純有利子負債倍率	6.4倍	3.6倍	△2.8倍

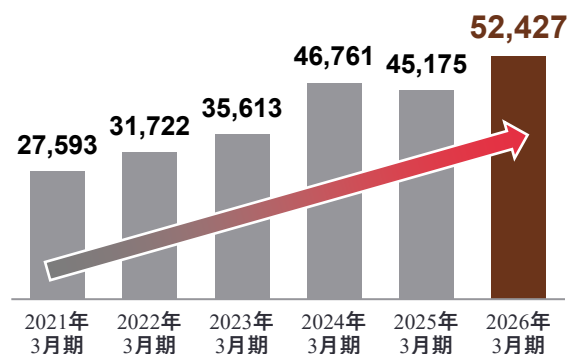
(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期
営業キャッシュ・フロー	175	5,647
投資活動キャッシュ・フロー	△ 6,814	△ 865
財務活動キャッシュ・フロー	4,364	△ 4,342

※EBITDA純有利子負債倍率：(有利子負債-現預金) ÷ EBITDA

連結業績推移 (単位：百万円)

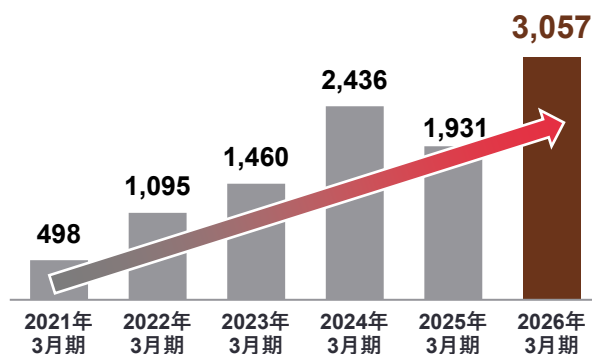
売上高推移

CAGR **13.7%**



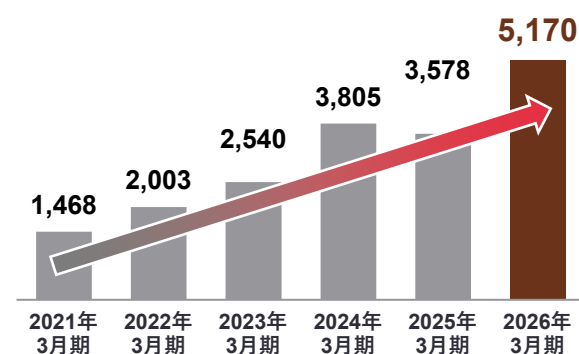
営業利益推移

CAGR **43.8%**



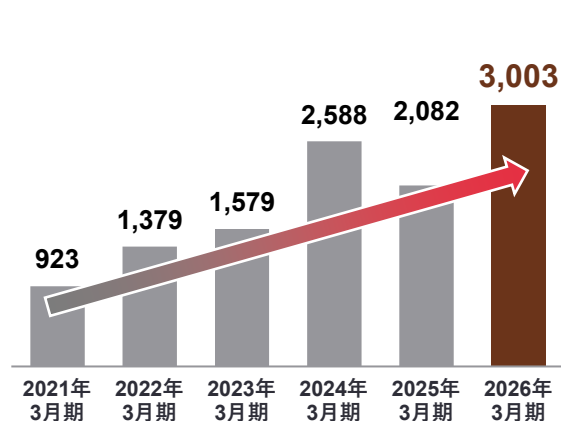
EBITDA推移

CAGR **28.7%**



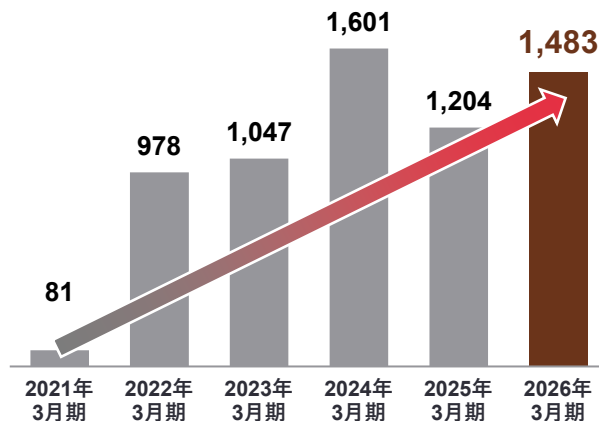
経常利益推移

CAGR **26.6%**



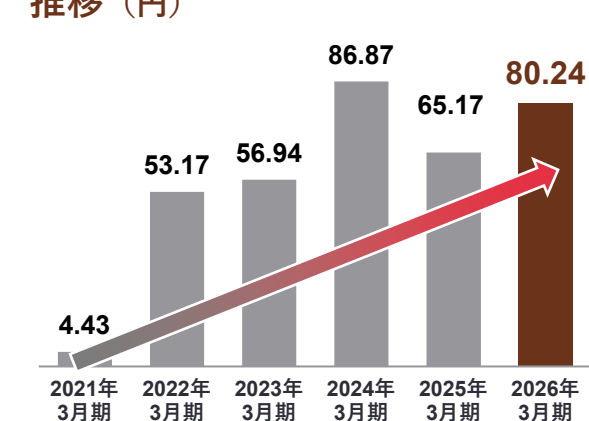
当期純利益推移

CAGR **78.9%**



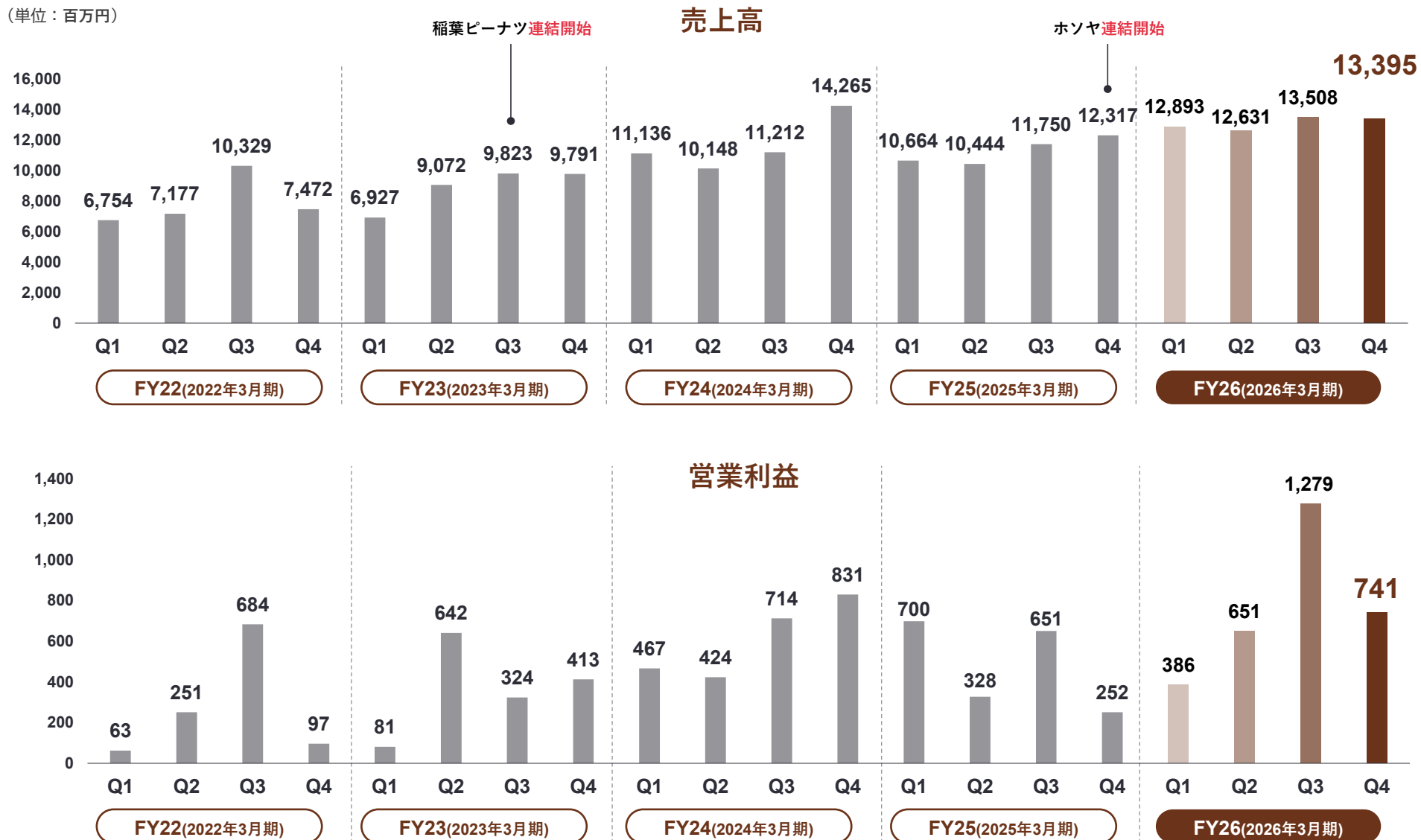
1株当たり
当期純利益
推移 (円)

CAGR **78.9%**



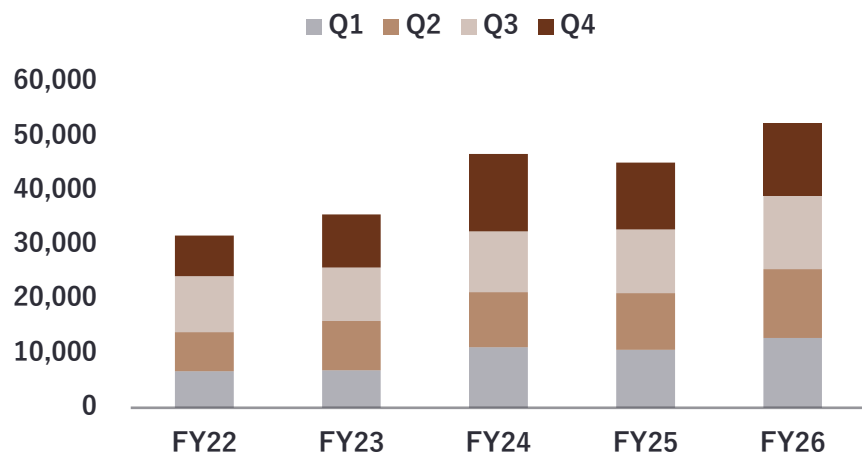
売上高・営業利益：期別四半期単位推移

(単位：百万円)



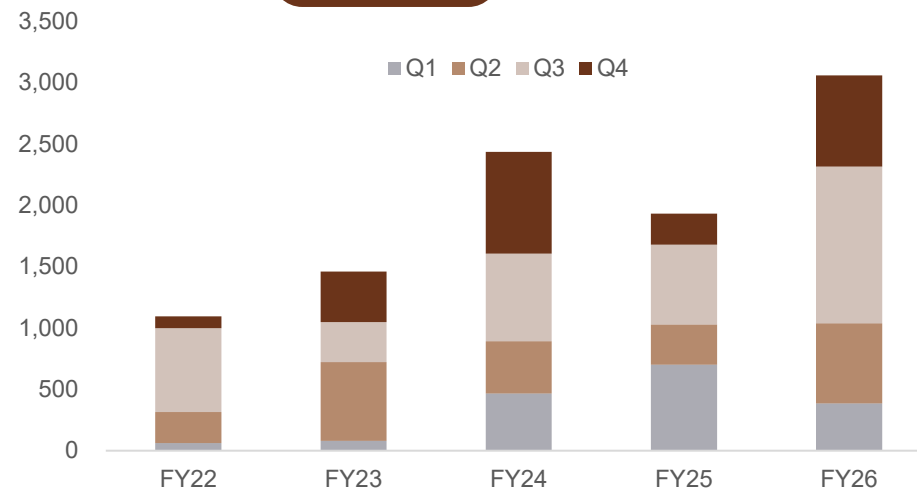
売上高・営業利益：四半期積み上げ

売上高 四半期積み上げ



単位： 百万円	FY22	FY23	FY24	FY25	FY26
Q1	6,754	6,927	11,136	10,664	12,893
Q2	7,177	9,072	10,148	10,444	12,631
Q3	10,329	9,823	11,212	11,750	13,508
Q4	7,472	9,791	14,265	12,317	13,395
通期	31,732	35,613	46,761	45,175	52,427

営業利益 四半期積み上げ

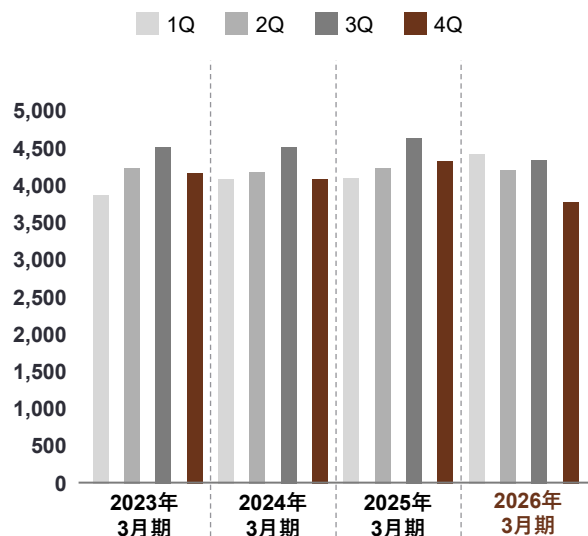


単位： 百万円	FY22	FY23	FY24	FY25	FY26
Q1	63	81	467	700	386
Q2	251	642	424	328	651
Q3	684	324	714	651	1,279
Q4	97	413	831	252	741
通期	1,095	1,460	2,436	1,931	3,057

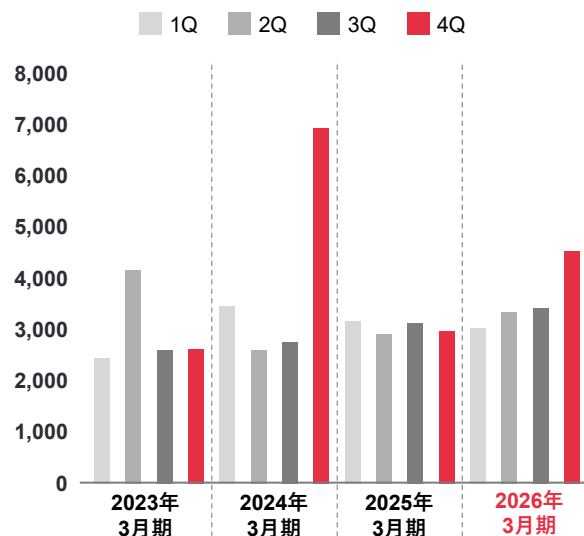
セグメント別売上高四半期推移

(単位：百万円)

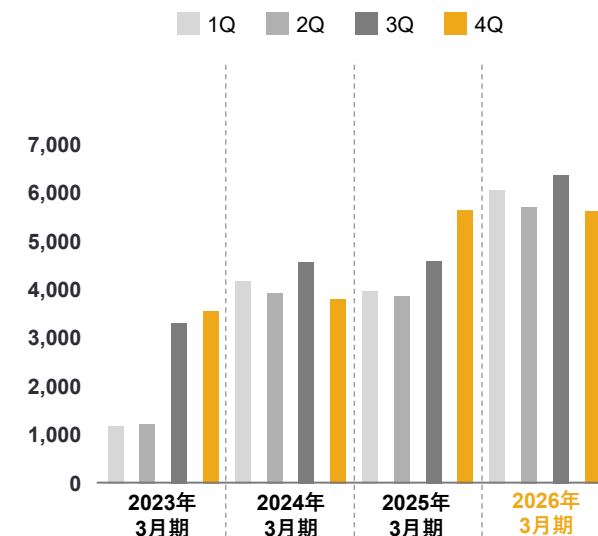
中食事業



店舗アセット & ソリューション事業



物流・食品加工事業



	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
1Q	3,874	4,092	4,106	4,426
2Q	4,234	4,185	4,238	4,214
3Q	4,517	4,519	4,645	4,342
4Q	4,174	4,091	4,336	3,782

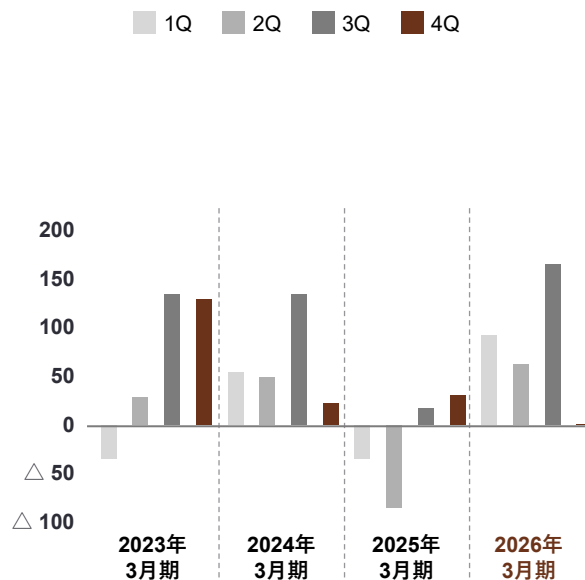
	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
1Q	2,443	3,462	3,171	3,025
2Q	4,167	2,613	2,921	3,353
3Q	2,605	2,754	3,127	3,425
4Q	2,627	6,935	2,971	4,528

	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
1Q	1,180	4,179	3,982	6,053
2Q	1,231	3,940	3,866	5,711
3Q	3,309	4,579	4,599	6,364
4Q	3,557	3,801	5,644	5,630

セグメント別営業利益四半期推移

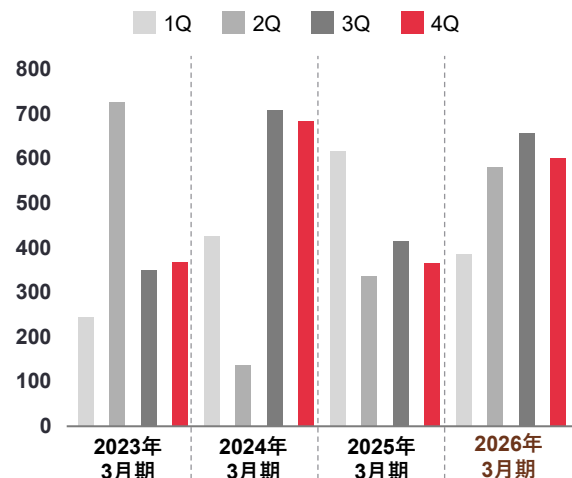
(単位：百万円)

中食事業



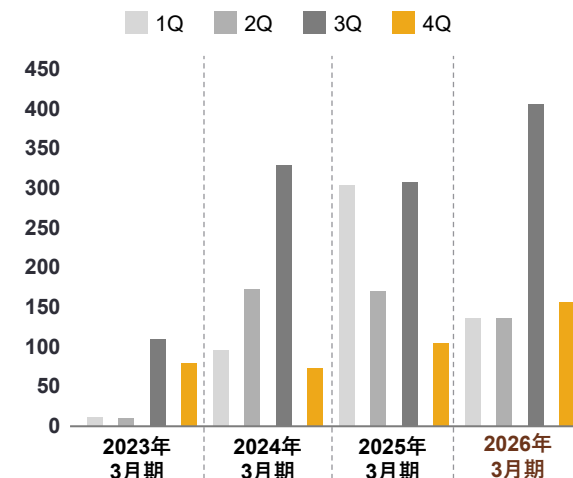
	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
1Q	△ 34	54	△ 34	92
2Q	28	49	△ 85	62
3Q	134	134	17	165
4Q	129	22	30	1

店舗アセット & ソリューション事業



	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
1Q	244	426	616	387
2Q	727	138	337	582
3Q	351	708	415	657
4Q	369	684	366	602

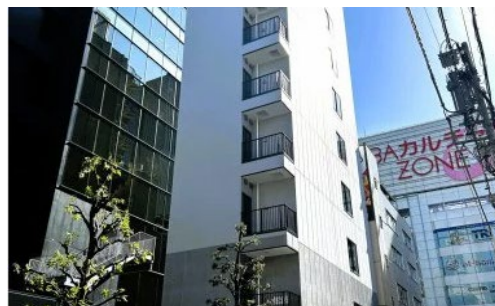
物流・食品加工事業



	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
1Q	12	96	304	136
2Q	10	173	171	136
3Q	110	330	308	406
4Q	80	74	105	157

店舗アセット & ソリューション事業所有物件 (一部掲載)

▶ 各画像をクリックで紹介ページへ遷移します



所有物件

TRUNK秋葉原

東京都千代田区外神田3-12-2

JR各線 秋葉原駅 徒歩5分



所有物件

TRUNK本厚木

神奈川県厚木市中町2-1-18

小田急小田原線 本厚木駅 徒歩1分



所有物件

TRN名古屋栄

愛知県名古屋市中区栄3-8-3

名古屋市営地下鉄 栄駅 徒歩3分

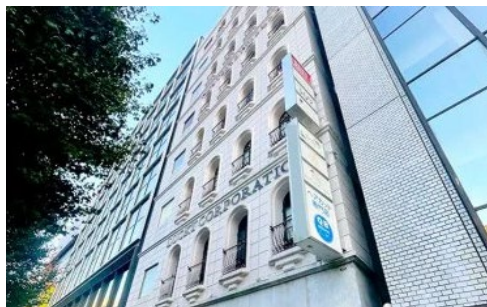


所有物件

TRN東池袋

東京都豊島区東池袋1-9-3

JR 地下鉄各線 池袋駅 徒歩3分



所有物件

TRN新宿プラザ

東京都渋谷区代々木2-10-10

JR 新宿駅 4番出口 徒歩1分



所有物件

TRN福岡西中洲

福岡県福岡市中央区西中洲1-4

地下鉄七隈線 (3号線) 天神南駅 徒歩6分

地下鉄空港線 (1号線) 中洲川端駅 徒歩8分

その他の実績紹介は [こちら](#)

コーポレートサイト

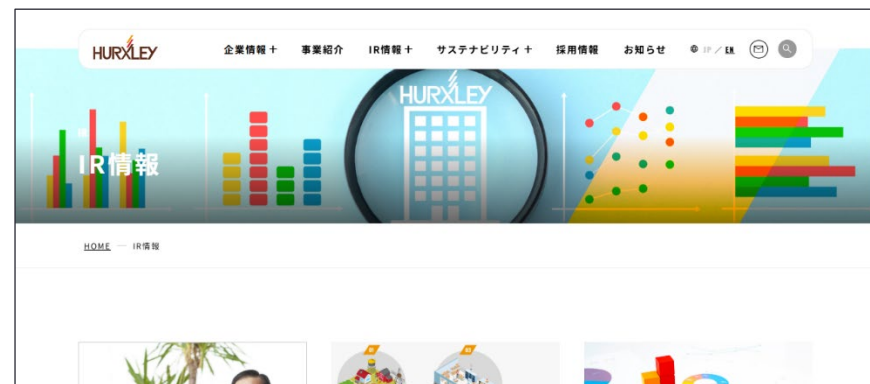
▼ 各画像クリックで各ページへ遷移します ▼

コーポレートサイト



<https://www.hurxley.co.jp/>

IRサイト



https://www.hurxley.co.jp/ir_information/

注目ポイント

ハークスレイ早わかり



成長戦略



中期経営目標



資本コストや
株価を意識した
経営の実現に向けた
取組み方針



業績・財務
ハイライト



月次報告（店舗推移）



本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成していますが、
当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提に
ご提示させていただくものであり当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

IRに関するお問い合わせ

株式会社ハークスレイ IR室

 ir_info@hurxley.co.jp

 https://www.hurxley.co.jp/ir_information/